

第2次岸田

第2次改造内閣



2023年9月13日改造

初入閣 11人 女性の入閣 5人は過去最多

岸田総理大臣は、内閣改造を行い、皇居での新閣僚の認証式を経て、第2次岸田第2次改造内閣が正式に発足した。

鈴木財務大臣や松野官房長官らを留任させ、骨格を維持する一方、女性の入閣は過去最多に並ぶ5人となった。

総理大臣



きしだ ふみお
岸田 文雄(66)
自民 | 岸田派
昭和32年7月29日
衆・広島1区 / 当選10回

総務大臣



すずき じゅんじ
鈴木 淳司(65)
初入閣
自民 | 安倍派
昭和33年4月7日
衆・愛知7区 / 当選6回

法務大臣



こいずみ りゅうじ
小泉 龍司(70)
初入閣
自民 | 二階派
昭和27年9月17日
衆・埼玉11区 / 当選7回

外務大臣



かみかわ ようこ
上川 陽子(70)
再入閣
自民 | 岸田派
昭和28年3月1日
衆・静岡1区 / 当選7回

財務大臣



すずき しゅんいち
鈴木 俊一(70)
留任
自民 | 麻生派
昭和28年4月13日
衆・岩手2区 / 当選10回

文部科学大臣



もりやま まさひと
盛山 正仁(69)
初入閣
自民 | 岸田派
昭和28年12月14日
衆・比例近畿 / 当選5回

厚生労働大臣



たけみ けいぞう
武見 敬三(71)
初入閣
自民 | 麻生派
昭和26年11月5日
参・東京選挙区 / 当選5回

農林水産大臣



みやした いちろう
宮下 一郎(65)
初入閣
自民 | 安倍派
昭和33年8月1日
衆・長野5区 / 当選6回

経済産業大臣



にしむら やすとし
西村 康稔(60)
留任
自民 | 安倍派
昭和37年10月15日
衆・兵庫9区 / 当選7回

国土交通大臣



さいとう てつお
斉藤 鉄夫(71)
留任
公明
昭和27年2月5日
衆・広島3区 / 当選10回

環境大臣



いとう しんたろう
伊藤 信太郎(70)
初入閣
自民 | 麻生派
昭和28年5月6日
衆・宮城4区 / 当選7回

防衛大臣



きはら みのる
木原 稔(54)
初入閣
自民 | 茂木派
昭和44年8月12日
衆・熊本1区 / 当選5回

官房長官



まつの ひろかず

松野 博一(61)

留任

自民 | 安倍派

昭和37年9月13日

衆・千葉3区/当選8回

デジタル大臣



こうの たろう

河野 太郎(60)

留任

自民 | 麻生派

昭和38年1月10日

衆・神奈川15区/当選9回

復興大臣



つちや しなこ

土屋 品子(71)

初入閣

自民 | 無派閥

昭和27年2月9日

衆・埼玉13区/当選8回

国家公安委員長



まつむら よしふみ

松村 祥史(59)

初入閣

自民 | 茂木派

昭和39年4月22日

参・熊本選挙区/当選4回

こども政策担当大臣



かとう あゆこ

加藤 紘子(44)

初入閣

自民 | 谷垣グループ

昭和54年4月19日

衆・山形3区/当選3回

経済再生担当大臣



しんどう よしたか

新藤 義孝(65)

再入閣

自民 | 茂木派

昭和33年1年20日

衆・埼玉2区/当選8回

経済安全保障担当大臣



たかいち さなえ

高市 早苗(62)

留任

自民 | 無派閥

昭和36年3月7日

衆・奈良2区/当選9回

地方創生担当大臣



じみ はなこ

自見 英子(47)

初入閣

自民 | 二階派

昭和51年2月15日

参・比例/当選2回